

第3回全国高校生手話パフォーマンス甲子園 出場してきました！

9月25日、鳥取県倉吉市「倉吉未来中心」で開かれた第3回手話パフォーマンス甲子園に、本校JRC部の代表生徒11名が出場してきました。

前日の24日（土）夕方には交流会が行なわれ、秋篠宮佳子内親王殿下もお出ましになり、代表生徒とご歓談されました。

当日は、予選通過した20校の出場校の中で、本校は10番目に出演し「自分たちでできる防災活動」についての演劇と手話歌のパフォーマンスを披露しました。予選通過してから当日まで、何度も何度もセリフを練り直し、手話を覚え直したり、手話通訳士の方からご指導頂いたりと大変な時間をかけ、練習してきました。

本番はその集大成ともいえる一番良い演技ができました。この出場がきっかけになり、障害者理解を深めたり、手話を広める活動へつながりたいと考えています。



会場の看板前で。
当日の衣装で・・・

前日練習の風景
気合い入ってきました。



交流会。当日司会の早瀬憲太郎さんと森本先生の手話通訳を借りながら、楽しく会話をしました。



表彰式の様子。今年は、各校代表がステージに上がり審査発表を聞きました。